

+ 成田赤十字病院広報誌

ふれあい

〒286-8523 千葉県成田市飯田町90-1
TEL 0476(22)2311(代) <http://www.naritasekijyuji.jp/>

+
第6号
2004.12



新潟県中越地震災害救護

平成16年10月23日（土）17時56分頃、新潟県中越地方を震源とするマグニチュード6.8の地震が発生し、新潟県北魚沼郡川口町で震度7、小千谷市で震度6強、長岡市や十日町市などの周辺市町村では震度6弱を観測しました。

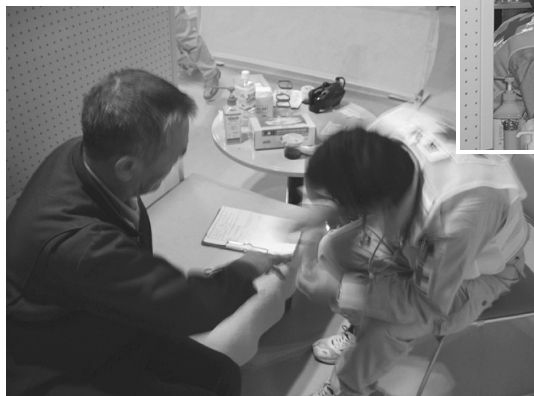
この地震により、死者40名、負傷者2,869名、また住家の被害については、2,572棟が全壊、5,250棟が半壊、一部損壊は57,727棟（総務省消防庁調べ11月24日現在）にものぼりました。

日本赤十字社では、発災当日にいち早く現地へ医療救護班を派遣し、傷病者の手当を実施するとともに、その後、開設された避難所においても継続的に医療救護を実施しております。（11月29日現在、全国から延べ119班934人が出動、延べ11,425人の方を診療）

当院においても、日本赤十字社千葉県支部救護班として、10月27日（水）から小千谷市総合体育館避難所に医療救護班及び心のケアチームを派遣し、傷病者の手当を実施いたしました。

当院救護班の出動記録

救護班（第1班）	派遣期日：10月27日（水）～29日（金） 派遣場所：小千谷市総合体育館
救護班（第2班）	派遣期日：10月30日（土）～11月1日（月） 派遣場所：小千谷市総合体育館
救護班（第3班）	派遣期日：11月5日（金）～7日（日） 派遣場所：小千谷市総合体育館
救護班（第4班）	派遣期日：11月24日（水）～26日（金） 派遣場所：小千谷市総合体育館
救護班（第5班）	派遣期日：12月2日（木）～4日（土） 派遣場所：小千谷市総合体育館
心のケアチーム	派遣期日：11月10日（水）～14日（日） 派遣場所：小千谷市総合福祉会館「サンラックおぢや」内こころのケアセンター 派遣期日：12月4日（土）～8日（水） 派遣場所：長岡赤十字病院



知って安心、放射線検査

放射線科技術第二課第二係長 川 城 修

今年2月10日の朝日新聞、読売新聞等に「放射線診断での被ばくを原因とする発がんは日本が最も多い」という記事が掲載され、TV番組や週刊誌等でもこの問題が多く取り上げられました。その内容は、1991-1996年における診断用放射線検査の回数を調査した結果、日本人の医療被ばく回数はイギリスなどに比べ約3倍となっており、従って、日本では放射線検査によってがんになる人が、がん全体の3.2%をしめるというものです（日本以外では、英国、ポーランドがともに0.6%で最も低く、米国で0.9%、最も高いクロアチアで1.8%）。これは英国の医学雑誌Lancet (<http://www.thelancet.com/>) の2004年1月31日号に掲載されたBerrington博士らの論文（Risk of cancer from diagnostic X-rays, estimates for the UK and 14 other countries.）を元にした記事です。この論文では放射線に少しでも被ばくすればがんになる危険度が増えると仮定し、原爆被爆者のデータから得られた被ばく量と発がんとの関係を用いて、放射線検査を原



因とするがんの割合が計算されています。この仮定は、放射線の被ばく量に応じてDNAへの損傷の確率が増えるという発がんのしくみに基づいています。しかし実際には、DNAが放射線によって損傷を受けても、低線量であればその修復が行われることなどが分かっています。その結果、

原爆被爆者のデータに基づいて放射線検査のような少量の放射線の発がんリスクを推定する場合には、リスクが過剰評価され则认为られています。新聞記事だけを見ると、放射線検査は危険なことのようにも受け取られますが、放射線検査によって病気が早期発見できたり、より良い治療ができるという利益と、放射線によるリスクとを十分に考えて行われていますので（これまでの科学的知見からは、放射線検査で受けるような少量の放射線によってがんが起きるとは考えにくいとされています。）、むやみにご心配になさらず、必要な検査は受ける事が大切です。また、不安に感じたときは遠慮なく、担当の医師や放射線技師にお尋ねになってください。

病棟音楽会開催

社会課主事 原 康江

成田赤十字病院では、入院患者様が安心して治療を受けることができ、環境の中から免疫反応を高め、病気を治り易くする癒しの空間作りの一環として、コーラスグループなどによる病棟音楽会を始めました。

昨年10月から行われているこの音楽会は、地域のボランティアグループや青少年赤十字ボランティアが中心となり、17グループが毎週1回のペースで各病棟において音楽会等が開催されています。

音楽会が始まると美しい音色に誘われて、患者様が徒歩や車いすに乗り会場に訪れます。昔懐かしい曲では自然と会場に集まった人々から歌声が聞こえ、「楽しい時間が過ごせ



てよかった、ありがとう」と盛んに拍手を送り、時には涙する姿もみられます。この心温まるひと時は患者様に好評をいただいており、

現在ではオカリナ、マンドリン、ギターをはじめとして参加の輪も広がっています。

病院では、今後もコンサートの定期開催など癒しの空間作りを一層積極的に推進していく予定です。



成田赤十字病院 外来担当医表

診療受付時間 8：30～11：00（自動再来受付機による再診受付は7：00から）但し形成外科は12：30から

（平成16年12月1日現在）

診 療 科 目			月	火	水	木	金	土（第1・3・5）
内 科	①	初 診	柳沢孝夫	松尾 哲	尾世川正明	小方信二	蓮沼桂司	藤森 新島 森尾 倉本 志賀 江渡 平栗で交代
	②		森尾比呂志	青墳信之	脇田 久	新島真文	松浦康弘	
	③		寺田二郎/倉本充彦	平栗雅樹	櫻田正也/江渡秀紀	松浦康弘/森尾比呂志	平栗雅樹	
	⑬		午後 志賀 孝	第1・3小方信二/第2・4・5尾世川正明			柳沢孝夫/大橋博文/森尾比呂志/藤森義治	
	⑤ 総 合 1	再（ 予 約 ） 診	藤堂貴彦	志田千穂	柳沢孝夫	尾世川正明	竹田勇輔/万代恭文	〈訪問〉 尾世川正明 柳澤孝夫
	⑥ 総 合 2		加藤慶三	波多野 将	松本一晧	（膠原病）柳沢孝夫	青山大輔	
	④血 液 内 科		青墳信之	脇田 久	松浦康弘	脇田 久	脇田 久	
	⑧ 消 化 器 内 科		小方信二	伊能崇税	福田和司	遠藤哲也	木下真子	指定患者のみ
	⑨呼 吸 器 内 科		新島真文	江渡秀紀	新島真文	（喘息外来）平栗雅樹	寺田二郎	（松岡 祐之）
	⑩ 循 環 器 内 科		尾世川正明	寺沢公仁子	森尾比呂志	志賀 孝	藤森義治	（伊能 崇税）
	⑪腎 臓 内 科		蓮沼桂司	大橋弘文	（膠原病）平栗雅樹	（糖尿病）松尾 哲	倉本充彦	（蓮沼 桂司）
	⑫ 糖 尿 病 内 科 （ 午 後 ）		松尾 哲	櫻田正也	松尾 哲	櫻田正也	櫻田正也	交代制
	救 急 外 来	午 前	志田千穂	竹田勇輔	万代恭文	下斗米英史	藤堂義治	交代制
	午 後	石塚広司	玉置奈緒子	岩田有史	山本麻衣	川村良一		
人 間 ド ッ ク	午 前	松岡祐之	蓮沼桂司	蓮沼桂司	伊能崇税	松岡祐之	蓮沼桂司/伊能崇税	
糖 尿 病 教 室	午 後	松尾 哲/櫻田正也					松尾 哲/櫻田正也	
外 科	初 診	大多和 哲	伊藤勝彦	石井隆之	清水善明	西谷 慶	近藤英介	
	再 診	小川 清	石井隆之	伊藤勝彦	小川 清	大多和 哲	土地岳彦	
		土地岳彦	清水善明	清水善明/相馬裕介	西谷 慶	近藤英介		
心臓血管科	初 診・再 診		小林信之・砂澤 徹		小林信之・砂澤 徹			
整 形 外 科	初 診	喜多恒次	斉藤正仁	三枝 修	古志貴和	小泉 渉	初診・指定患者・ 投薬のみ	
	再 診	三枝 修・小泉 渉	喜多恒次・古志貴和	斉藤正仁・小泉 渉	三枝 修	喜多恒次		
		遠藤友規	小林昭久	遠藤友規	斉藤正仁	古志貴和		
小 児 科	初 診・再 診	眞山和徳・野口博史 角南勝介・渡邊智之	眞山和徳・五十嵐俊次 野口博史・田草川彩子	眞山和徳・野口博史 野口 靖・関匡大	角南勝介・野口 靖 渡邊智之・鈴木伸代	眞山和徳・野口博史 五十嵐俊次・高野牧子 （発達）藤森 健	第1・3・5 角南勝介 第1・3・5 鈴木伸代	
	特 殊 外 来 （ 要 予 約 ）	第1～4（予防接種） 交代制	（乳児健診） 交代制	（内分泌）眞山和徳 （血 液）角南勝介 （循環器）交代制 第4（発達）野口博史	（血液）五十嵐俊次 野口 靖 （内分泌）渡邊智之 第4（神経）杉田克生	第1・5 五十嵐俊次 第1・5 渡邊 智之 第3 野口 靖 第3 田草川彩子		
脳 神 経 科	初 診・再 診	柴橋博之	中村道夫	加藤 誠	五十嵐琢司 国保能彦（第3）	柴橋博之	加藤 誠	
産 婦 人 科	初 診	田中 圭	小林恵美里	坂本建彦	上杉健哲	石井 譲	山地沙知	
	再 診	小林恵美里	田中 圭・山地沙知	上杉健哲	石井 譲	坂本建彦	KSP外来大学医師	
		坂本建彦	石井 譲	小林恵美里	田中 圭	山地沙知		
眼 科	初 診・再 診	渡部美博 植村明弘・津田可奈	交代制	交代制	渡部美博 小林晋二・津田可奈	渡部美博 植村明弘・小林晋二	交代制	
耳鼻咽喉科	初 診・再 診	根本俊光 橋 昌利・村本武久	佃 朋子 大学医師	初診紹介患者のみ	根本俊光 佃 朋子 村本武久	佃 朋子 村本武久	初診・指定患者・ 投薬のみ	
皮 膚 科	初 診・再 診	山本克志 宮川健彦	山本克志 奇藤和彦		手術日	山本克志 宮川健彦	末廣敬祐 奇藤和彦	初診・指定患者・ 投薬のみ
泌 尿 器 科	初 診・再 診	大木健正 高尾昌孝	遠藤 匠	中町 裕 大木健正	大木健正 山本香織	中町 裕 宮内武弥	第1・3 深沢 第5 大木健正/中町 裕	
神 経 内 科	初 診	小松幹一郎	島田 斉	吉川由利子	澤井 撰	片山 薫	大飯啓史	
	再 診	片山 薫	吉川由利子	澤井 撰	片山 薫	小松幹一郎		
	特 殊 外 来 （ 予 約 制 ）	再 診 の み 13：30～				特殊外来（パーキンソン病） 吉川由利子		島田 斉
精 神 科	初 診	斎賀孝久	赤田弘一	佐藤茂樹	竹田修志	今井逸雄	今井逸雄	
	再 診	赤田弘一/竹田修志・今井逸雄	佐藤茂樹・小池 香	斎賀孝久/竹田修志・今井逸雄	佐藤茂樹・斎賀孝久	赤田弘一・竹田修志	赤田弘一/佐藤茂樹/竹田修志/斎賀孝久	
放 射 線 科	初 診・再 診	岡田淳一	大学講師 （尾形 均）	岡田淳一	大学講師 （磯部公一）	岡田淳一	指定患者のみ	
麻 酔 科	初 診・再 診 8:30～11:00		藤井りか		江澤里花子		木島正人	
口 腔 外 科	初 診・再 診	村野彰行	村野彰行	村野彰行	村野彰行	村野彰行	村野彰行	
形 成 外 科	初 診・再 診 12：30～	東 壽一郎	東 壽一郎	東 壽一郎	東 壽一郎・宮 恒男	東 壽一郎	東 壽一郎	
		黒木知明		黒木知明		黒木知明		
		吉田行貴・小泉智恵		吉田行貴・小泉智恵		吉田行貴・小泉智恵		
呼 吸 器 科	初 診・再 診	斎藤幸雄		斎藤幸雄				

※内科①～⑬は診療室の番号です

基本理念・基本方針

【基本理念】

- ・医療の質の向上、安全な医療の提供に努めます
- ・患者様の権利、医療人としての倫理を守ります
- ・患者様中心の「こころあたたかい医療」の実践に努めます

【基本方針】

- ・地域の皆様から信頼される病院を目指します
- ・救急医療の充実、より高度な医療の提供に努めます
- ・地域の医療機関とのより一層の連携（病診連携、病病連携）に努めます

患者様の権利

私たちは、患者さまの権利を尊重し、最善の医療の提供に努めます。

1. あなたの尊厳を守ります。
2. 適切な医療を受ける権利を尊重します。
3. 診療についての十分な情報、説明を受ける権利を尊重します。
4. 自分自身の治療について自分で決定する権利を尊重します。
5. あなたのプライバシーが守られます。